

2024 年 4 月 24 日
ニュートン・インベストメント・パートナーズ株式会社

Japan Activation Capital 1 号ファンド募集完了のお知らせ

ニュートン・インベストメント・パートナーズ（所在地：東京都港区、代表取締役社長 CEO：大塚博行）は、この度、国内機関投資家より約 1,500 億円のコミットメントを受領し、Japan Activation Capital（ジャパン・アクティベーション・キャピタル）1 号ファンドは、1,300 億円の運用を開始することをお知らせいたします。

Japan Activation Capital は、東京証券取引所に上場する大手企業を投資先とし、マイノリティー持ち分での投資を通じて、大きく会社のステージを向上させる意思のある経営陣を有する会社をサポートしていきます。投資先経営陣との信頼関係をベースに、経営イニシアティブの提言に留まらず、その実行支援も行っていきます。主要株主として投資先企業の潜在能力を引き出し、グローバルで存在感を高めることに注力します。その結果、投資先企業の長期的成長に対する期待感を資本市場で醸成し、持続性のある時価総額の増大を目指して参ります。

今後も国内外の機関投資家を対象に、次号ファンド以降の募集・設立を速やかに進めて参ります。

なお、今回の Japan Activation Capital 1 号は、その全額を以下の国内主要金融機関よりコミットメントを受領しました。（コミットメント金額の大きい順、但し同額の場合は 50 音順）

以上

ニュートン・インベストメント・パートナーズについて

ニュートン・インベストメント・パートナーズは、2023 年に設立され、日本の上場株投資ファンド「Japan Activation Capital」の管理・運営を行っています。より強固な会社への変革を求める経営陣と協働し、戦略的なイニシアティブの提言や実行支援を通じて、投資先企業の持続可能な成長と時価総額の増大を目指します。

詳しくは、<https://newtoninvestment.jp/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

広報代理： Kekst CNC

担当者： 大谷みな子、アンドリュー・マンデル

電話番号： 03-5156-0190 / 03-5156-0187

E-Mail： NewtonInvestment@kekstcnc.com

本プレスリリースは、情報提供のみを目的としたものであり、特定の取引の推奨または勧誘を目的としたものではなく、金融商品取引法に基づく開示を目的としたものでもありません。